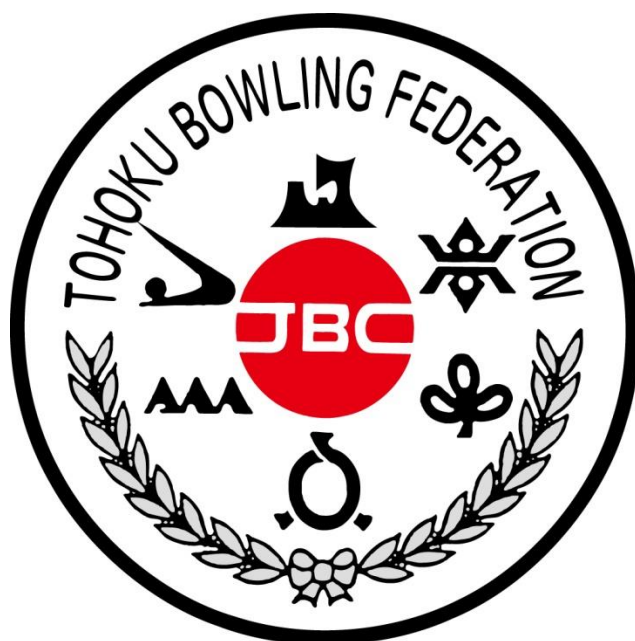


# 第 38 回東北選抜ボウリング選手権大会

## 監督会議資料



日時 平成 30 年 4 月 14 日 (土) 11 : 00

会場 ボウルアピア郡山ミーティングルーム

主催 東北地区ボウリング連合  
主管 福島県ボウリング連盟  
公認 公益財団法人 全日本ボウリング協会

## 監 督 会 議 次 第

1. 開会の辞
2. 主催者代表挨拶
3. 主管連盟代表挨拶
4. 出席大会役員紹介
5. 各部の注意事項説明
6. 質疑応答
7. その他連絡事項
8. 閉会の辞

### 参加団体一覧・監督及び参加選手

団体名	監 督 名	男子	女子	合計
青森県	古川 一司（兼任）	6	1	7
岩手県	鈴木ゆかり（兼任）	14	7	21
宮城県	奥山 幸一（兼任）	12	6	18
秋田県	遠藤 博（兼任）	5	5	10
山形県	阿部 啓治（専任）	5	2	7
学生連合	深川 広大（兼任）	8	2	10
福島県	佐藤 智之（兼任）	12	9	21
合計		62	32	94

## 主催連合役員出席者

連合役職	氏 名	所属連盟役職	備考
会 長	山 下 哲 郎	宮 城 県 連 理 事 長	
副会長兼理事長	伊 藤 寛	福 島 県 連 理 事 長	
副 会 長	幸 林 周 逸	青 森 県 連 盟 会 長	
副理事長	上 野 吉 朗	岩 手 県 連 副 会 長	
副理事長	布 目 浩 嗣	秋 田 県 連 理 事 長	
理 事	古 川 一 司	青 森 県 連 理 事 長	
監 事	根 田 光 朗	岩 手 県 連 理 事 長	
理 事	木 村 聡	岩 手 県 連 副 理 事 長	
理 事	板 垣 嘉 明	宮 城 県 連 副 理 事 長	
理 事	佐 藤 順 一	秋 田 県 連 副 理 事 長	
理 事	遠 藤 博	秋 田 県 連 副 理 事 長	
理 事	阿 部 啓 治	山 形 県 連 副 理 事 長	

## 主管連盟役員

競技役員長	伊藤 寛 (理事長)		
競技副役員長	垣内 泰 (副理事長)	齋藤 憲治 (副理事長)	
	根本 長徳 (副理事長)		
総務部長	今井 裕二	競技部長	根本 長徳 (兼)
審判部長	遠藤 嘉幸	記録部長	大河内 吉二
認証部長	中田 明	広報部長	浅賀 一之
褒賞部長	鈴木 英子	大会事務局長	齋藤 憲治 (兼)

## 開会式について

- 開会式に参加する選手団の集合時間と場所について  
集合時間 平成 30 年 4 月 14 日 (土) 11:50 分  
集合場所 コンコース 17 レーン後方
- 各県連とも 監督・選手 5 名が参加してください。
- 選手入場について  
選手入場は係員の指示に従いプラカードを先頭に 1 列で入場し、41 レーン付近のピンで U ターンし、指定レーンに整列してください。  
(1) 入場順 大会プラカード→青森県→岩手県→宮城県→秋田県→山形県→学生連合 →福島県  
(2) 行進順 連盟プラカード→連盟旗 (監督) →選手  
(3) 連盟プラカードは、常に観客に向けて行進してください。  
(4) 監督は、中央通過の際に旗礼を行ってください。  
(5) 整列位置  
22L 23L 24L 29L 30L 31L 32L  
青森 岩手 宮城 秋田 山形 学連 福島  
(6) アプローチにおける整列  
選手・選手・選手  
プラ・監督・選手

4. 開会式の注意事項
  - (1) 大会旗入場の際は、手拍子で迎えてください。
  - (2) 選手宣誓の際は、監督は中央に向けて旗礼を行ってください。
  
5. 選手退場
  - 選手退場は、44 レーン方向に退場しますので、放送に従ってください。

## 閉会式について

1. 各連盟とも監督入賞選手全員が参加してください。
2. 集合時間 平成 30 年 4 月 15 日 11 時 45 分(予定)
3. 集合場所 3 1 L ~ 4 2 L ボックス
4. 表彰順序
  - (1) 個人ハイゲーム・ハイシリーズ 女子・男子
  - (2) 選手権者決定戦 女子 優勝～第 6 位
  - (3) 選手権者決定戦 男子 優勝～第 6 位

2 8 レーンを中央にし、駆け足で整列ください。

## 大会各部の注意事項

### 総務部

1. 大会本部について
  - 大会期間中、24 番レーン後方のミーティングルームを大会本部及び記録室とします。
  
2. 監督席を 34 レーン後方に設置します。
  
3. ボール置き場を 1 レーン左のルームに設けます。各連盟とも指定の場所においてください。
  
4. 喫煙所について
  - 会場内は、指定の場所を除き禁煙とします。
  - 喫煙場所は、センター入り口喫煙コーナー及びゲームコーナーとします。

5. 大会期間中は、選手団の個人の所持品や貴重品については、各自が責任を持って管理してください。
6. ごみ、空き缶、空き瓶、ペットボトルの殻容器また、フィンガーテープの裏紙等は各自が責任を持って処分するようにしてください。
7. 大会期間中は、原則呼び出しは、監督のみと致します。  
監督が会場を離れる際は、代理の方に連絡いたします。

## 競技部

1. パンフレットの選手名等の間違いは、監督会議終了後受付に申し出てください。
2. 登録選手の変更がある場合、監督会議終了後受付に所定の変更届を提出ください。
3. 競技受付について
  - (1) 受付は、28番レーン後方に設置します。各連盟ともアナウンスに従って受付を通過してください。
  - (2) 最初の受付にて、個人集計用紙・予選1回戦を渡します。
  - (3) 15日の朝、3回戦の記録用紙を渡します。選手各自が、受付を通過してください。全選手が受付を終了した時点で選手全員がそろっているものといたします。
4. 練習ボールは、各シリーズすべて5分間とします。  
決勝の練習ボールは1ゲーム目のスタート前のみ3分間とし以後の練習ボールは行いません。順位決定戦前に3分間の練習投球を行います。
5. 成績の発表は、その都度アナウンスと掲示板に掲示します。  
意義がある場合は監督が、進行席に申し出てください。
6. 15日最終の成績は、福島県連のホームページに掲載します

## 記録部

1. すべての記録ミスは、1回目は警告、2回目は失格となります。  
サイン漏れ、転記ミス、計算ミスのないように十分注意してください。
2. 記録用紙は、毎シフトごと受付に提出してください。
3. 個人集計用紙は、3回戦終了後受付に提出してください。  
各自が、紛失の無いように管理してください。
4. 記録の訂正、異議の申し立ては、監督を通じて行ってください。
5. 本大会の成績は、閉会式終了後に監督証と引き換えにお渡しします。

## 審判部

1. 会員証、ボール検査証、大会使用ボール登録証を選手各自で携帯してください。
2. 審判員の立会いが必要な場合、赤旗を振って審判員に合図してください。
  - (1) 明らかなピンの脱落の場合は、同じボックス内の競技者の確認上リセットをしてください。
  - (2) マシントラブルの場合、赤旗を振って審判員または審判補助員、センター従業員に合図してください。
  - (3) 投球後のコンピュータのスコア訂正は、審判員・審判補助員の立会いのもとで行ってください。
3. ハンドコンディショナーの使用は、後ろのカウンターテーブルのみの使用を認めます。
4. 水分補給は、後ろのカウンターテーブルのみ許可します。  
ペットボトル等、ふたのついている飲み物を利用ください。  
紙コップの飲みものは、喫煙エリアのみ許可します。

## 認証部

1. 未検査ボール及び期限切れボールについては、大会期間中のみ有効な検査を、受けてください。大会期間中有効ボール検査合格証を発行します。検査料は、1個500円、硬度のみは、200円とします。
2. ボール登録を、開会式前に行ってください。  
ボール登録は、参加全選手が指定の用紙に記入し登録してください。
3. 大会認証報告
  - (1) 大会名 第38回東北選抜ボウリング選手権大会
  - (2) 競技場名 ボウルアピア郡山
  - (3) 公認競技場No. 107-16
  - (4) レーン認証No. 3006-397
  - (5) レーン有効期限 平成30年6月30日
  - (6) 競技会公認No. XT07-01
  - (7) レーンコンディション JBC認証委員会の指示に従い実施し正常かつ適切な状態です。

## 褒賞部

1. 褒賞ゲームの申請は、審判員に申し出てください。  
審判員が所定の用紙を渡しますので記入し提出してください。  
自己申告制ですので、申告が無い場合は申請になりません。
2. 表彰式の表彰順は、閉会式に記載のとおり、
  - (1) 個人 HG HS
  - (2) 選手権者女子
  - (3) 選手権者男子



